

## 交付図書の訂正について

令和5年7月6日付けで入札公告を行った「東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者へ送付いたします。

令和5年10月13日

契約責任者

東日本高速道路株式会社  
東北支社長 田仲 博幸

### 【訂正内容】

- ・ 特記仕様書
- ・ 設計図

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

東北自動車道  
R5白石～一関間橋梁補修工事

交付図書正誤表

東日本高速道路(株)東北支社  
仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正																																																																																								
特記仕様書 17頁	<p>15. 建設副産物の処理方法に関する事項</p> <p>15-1 建設副産物の処理方法</p> <p>(1) 建設副産物の処理方法は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物の種類</th> <th>発生場所</th> <th>発生要因</th> <th>数量</th> <th>処理方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋</td> <td>伸縮装置取替・コンクリートはつり工</td> <td>約70m<sup>3</sup></td> <td>再資源化処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>沢戸川橋、笹川橋、築館高架橋、志波姫高架橋</td> <td>伸縮装置取替</td> <td>約1m<sup>3</sup></td> <td>再資源化処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋</td> <td>コンクリートはつり工・コンクリート表面処理工</td> <td>—</td> <td>再資源化処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>特別管理産業廃棄物 廃塗膜 (鉛等有害物含有)</td> <td>向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋</td> <td>塗膜除去工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(塗膜剥離剤)</td> <td>約0.06 t</td> <td>中間処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>一般管理産業廃棄物 鉞さい (ケレンかす)</td> <td>宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋</td> <td>塗膜除去工・支承補修工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(1種ケレン)</td> <td>約2 t</td> <td>中間処理施設へ搬入</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 建設副産物を本線に利用する場合は、共通仕様書に定める該当各項の規定により施工するものとする。</p> <p>(3) 再資源化(最終処分)をする施設の名称及び所在地</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物の種類</th> <th>施設の名称</th> <th>所在地</th> <th>発生場所</th> <th>受入条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート塊</td> <td>中間処理施設 ㈱丸正精建 Sクリーンセンター</td> <td>宮城県柴田郡川崎町 大字前川字長坂山47</td> <td>白石IC ～ 村田IC</td> <td>廃材制限：40cm以下</td> </tr> <tr> <td>中間処理施設 鳥羽建設工業㈱ 扇町リサイクルセンター</td> <td>宮城県仙台市 宮城野区扇町3-6-6</td> <td>村田IC ～ 大和IC</td> <td>廃材制限：コンクリート塊はアスベスト含有物・許可品目以外の混入物を含んでいないこと。</td> </tr> </tbody> </table>	建設副産物の種類	発生場所	発生要因	数量	処理方法	コンクリート塊	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	伸縮装置取替・コンクリートはつり工	約70m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入	アスファルト・コンクリート塊	沢戸川橋、笹川橋、築館高架橋、志波姫高架橋	伸縮装置取替	約1m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入	建設汚泥	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	コンクリートはつり工・コンクリート表面処理工	—	再資源化処理施設へ搬入	特別管理産業廃棄物 廃塗膜 (鉛等有害物含有)	向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(塗膜剥離剤)	約0.06 t	中間処理施設へ搬入	一般管理産業廃棄物 鉞さい (ケレンかす)	宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・支承補修工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(1種ケレン)	約2 t	中間処理施設へ搬入	建設副産物の種類	施設の名称	所在地	発生場所	受入条件	コンクリート塊	中間処理施設 ㈱丸正精建 Sクリーンセンター	宮城県柴田郡川崎町 大字前川字長坂山47	白石IC ～ 村田IC	廃材制限：40cm以下	中間処理施設 鳥羽建設工業㈱ 扇町リサイクルセンター	宮城県仙台市 宮城野区扇町3-6-6	村田IC ～ 大和IC	廃材制限：コンクリート塊はアスベスト含有物・許可品目以外の混入物を含んでいないこと。	<p>15. 建設副産物の処理方法に関する事項</p> <p>15-1 建設副産物の処理方法</p> <p>(1) 建設副産物の処理方法は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物の種類</th> <th>発生場所</th> <th>発生要因</th> <th>数量</th> <th>処理方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋</td> <td>伸縮装置取替・コンクリートはつり工</td> <td>約80m<sup>3</sup></td> <td>再資源化処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>沢戸川橋、笹川橋、築館高架橋、志波姫高架橋</td> <td>伸縮装置取替</td> <td>約1m<sup>3</sup></td> <td>再資源化処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋</td> <td>コンクリートはつり工・コンクリート表面処理工</td> <td>—</td> <td>再資源化処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>特別管理産業廃棄物 廃塗膜 (鉛等有害物含有)</td> <td>向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋</td> <td>塗膜除去工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(塗膜剥離剤)</td> <td>約0.06 t</td> <td>中間処理施設へ搬入</td> </tr> <tr> <td>一般管理産業廃棄物 鉞さい (ケレンかす)</td> <td>宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋</td> <td>塗膜除去工・支承補修工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(1種ケレン)</td> <td>約2 t</td> <td>中間処理施設へ搬入</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 建設副産物を本線に利用する場合は、共通仕様書に定める該当各項の規定により施工するものとする。</p> <p>(3) 再資源化(最終処分)をする施設の名称及び所在地</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物の種類</th> <th>施設の名称</th> <th>所在地</th> <th>発生場所</th> <th>受入条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート塊</td> <td>中間処理施設 ㈱丸正精建 Sクリーンセンター</td> <td>宮城県柴田郡川崎町 大字前川字長坂山47</td> <td>白石IC ～ 村田IC</td> <td>廃材制限：40cm以下</td> </tr> <tr> <td>中間処理施設 鳥羽建設工業㈱ 扇町リサイクルセンター</td> <td>宮城県仙台市 宮城野区扇町3-6-6</td> <td>村田IC ～ 大和IC</td> <td>廃材制限：コンクリート塊はアスベスト含有物・許可品目以外の混入物を含んでいないこと。</td> </tr> </tbody> </table>	建設副産物の種類	発生場所	発生要因	数量	処理方法	コンクリート塊	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	伸縮装置取替・コンクリートはつり工	約80m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入	アスファルト・コンクリート塊	沢戸川橋、笹川橋、築館高架橋、志波姫高架橋	伸縮装置取替	約1m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入	建設汚泥	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	コンクリートはつり工・コンクリート表面処理工	—	再資源化処理施設へ搬入	特別管理産業廃棄物 廃塗膜 (鉛等有害物含有)	向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(塗膜剥離剤)	約0.06 t	中間処理施設へ搬入	一般管理産業廃棄物 鉞さい (ケレンかす)	宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・支承補修工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(1種ケレン)	約2 t	中間処理施設へ搬入	建設副産物の種類	施設の名称	所在地	発生場所	受入条件	コンクリート塊	中間処理施設 ㈱丸正精建 Sクリーンセンター	宮城県柴田郡川崎町 大字前川字長坂山47	白石IC ～ 村田IC	廃材制限：40cm以下	中間処理施設 鳥羽建設工業㈱ 扇町リサイクルセンター	宮城県仙台市 宮城野区扇町3-6-6	村田IC ～ 大和IC	廃材制限：コンクリート塊はアスベスト含有物・許可品目以外の混入物を含んでいないこと。
建設副産物の種類	発生場所	発生要因	数量	処理方法																																																																																						
コンクリート塊	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	伸縮装置取替・コンクリートはつり工	約70m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入																																																																																						
アスファルト・コンクリート塊	沢戸川橋、笹川橋、築館高架橋、志波姫高架橋	伸縮装置取替	約1m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入																																																																																						
建設汚泥	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	コンクリートはつり工・コンクリート表面処理工	—	再資源化処理施設へ搬入																																																																																						
特別管理産業廃棄物 廃塗膜 (鉛等有害物含有)	向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(塗膜剥離剤)	約0.06 t	中間処理施設へ搬入																																																																																						
一般管理産業廃棄物 鉞さい (ケレンかす)	宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・支承補修工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(1種ケレン)	約2 t	中間処理施設へ搬入																																																																																						
建設副産物の種類	施設の名称	所在地	発生場所	受入条件																																																																																						
コンクリート塊	中間処理施設 ㈱丸正精建 Sクリーンセンター	宮城県柴田郡川崎町 大字前川字長坂山47	白石IC ～ 村田IC	廃材制限：40cm以下																																																																																						
	中間処理施設 鳥羽建設工業㈱ 扇町リサイクルセンター	宮城県仙台市 宮城野区扇町3-6-6	村田IC ～ 大和IC	廃材制限：コンクリート塊はアスベスト含有物・許可品目以外の混入物を含んでいないこと。																																																																																						
建設副産物の種類	発生場所	発生要因	数量	処理方法																																																																																						
コンクリート塊	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	伸縮装置取替・コンクリートはつり工	約80m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入																																																																																						
アスファルト・コンクリート塊	沢戸川橋、笹川橋、築館高架橋、志波姫高架橋	伸縮装置取替	約1m <sup>3</sup>	再資源化処理施設へ搬入																																																																																						
建設汚泥	黄金川橋、宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、トドガ沢橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、塚の目橋、善光寺高架橋、築館高架橋、志波姫高架橋、若柳高架橋	コンクリートはつり工・コンクリート表面処理工	—	再資源化処理施設へ搬入																																																																																						
特別管理産業廃棄物 廃塗膜 (鉛等有害物含有)	向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(塗膜剥離剤)	約0.06 t	中間処理施設へ搬入																																																																																						
一般管理産業廃棄物 鉞さい (ケレンかす)	宮城松川橋、宮城荒川橋、沢戸川橋、山田橋、笹川橋、向原橋、善川橋、渋井川橋、築館荒川橋	塗膜除去工・支承補修工・鋼桁補修工における廃塗膜処分(1種ケレン)	約2 t	中間処理施設へ搬入																																																																																						
建設副産物の種類	施設の名称	所在地	発生場所	受入条件																																																																																						
コンクリート塊	中間処理施設 ㈱丸正精建 Sクリーンセンター	宮城県柴田郡川崎町 大字前川字長坂山47	白石IC ～ 村田IC	廃材制限：40cm以下																																																																																						
	中間処理施設 鳥羽建設工業㈱ 扇町リサイクルセンター	宮城県仙台市 宮城野区扇町3-6-6	村田IC ～ 大和IC	廃材制限：コンクリート塊はアスベスト含有物・許可品目以外の混入物を含んでいないこと。																																																																																						

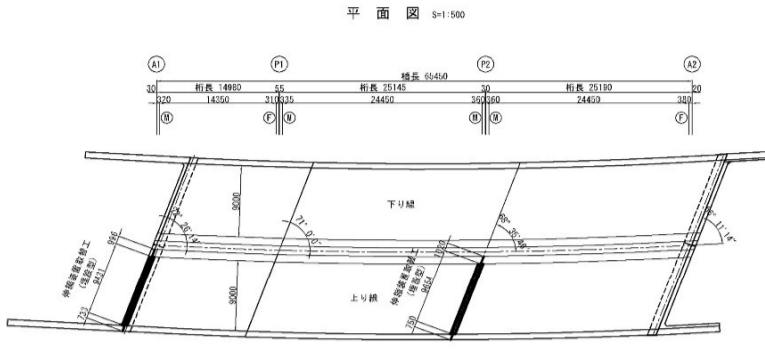
(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
宮城荒川橋  
2/15

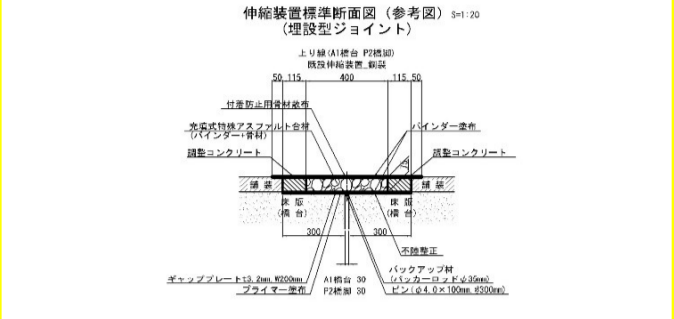
誤

2 / 15

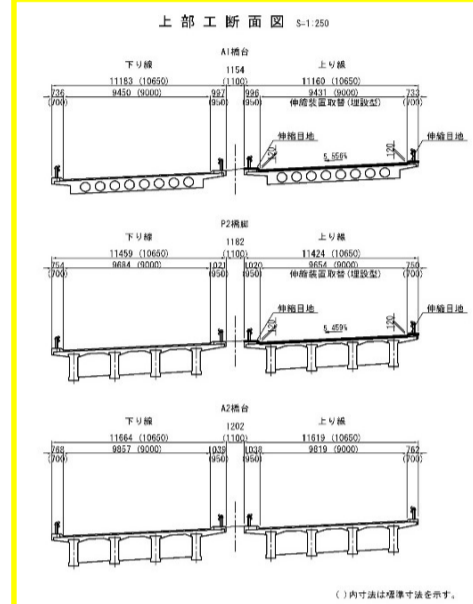
宮城荒川橋 伸縮装置取替詳細図 (その1)  
埋設型ジョイント A1橋台、P2橋脚(上り線)



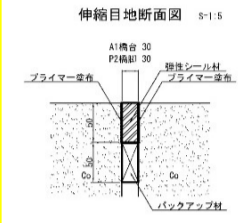
平面図 S=1:500



伸縮装置標準断面図 (参考図) S=1:20  
(埋設型ジョイント)



上部工断面図 S=1:250



伸縮目地断面図 S=1:5

施工手順フロー

```

    graph TD
      A[現地調査] --> B[埋設型ジョイント取替]
      B --> C[伸縮目地取替]
      C --> D[バックアップ材設置]
      D --> E[バックアップ材養生]
      E --> F[伸縮目地調整]
      F --> G[現場清掃]
      G --> H[施工完了]
      
```

数量表

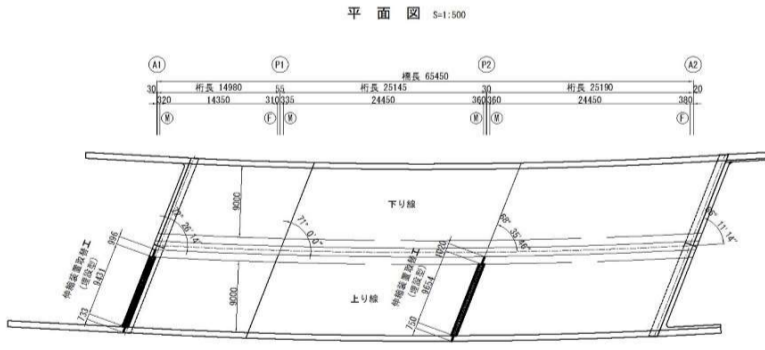
品名	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考
埋設型ジョイント(埋=400mm)	埋設型ジョイント	m	19.085	19.085		
伸縮目地	伸縮目地	m	19.085	19.085		
伸縮目地バックアップ材	伸縮目地バックアップ材	m	3.689	3.689		
伸縮目地	伸縮目地	m	5.5	5.5		
埋設ジョイント配分	本体(鋼製)	kg	642.5	642.5		
	コンクリート部	m <sup>3</sup>	0.902	0.902		
	アスファルト部	m <sup>2</sup>	-	-		
不換整正	不換整正	m <sup>2</sup>	11.5	11.5		
調整コンクリート	調整コンクリート	m <sup>3</sup>	329.4	329.4		

対象  
設計図  
宮城荒川橋  
2/15

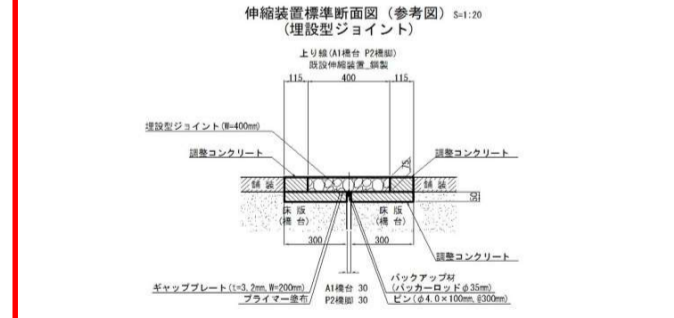
正

2 / 15

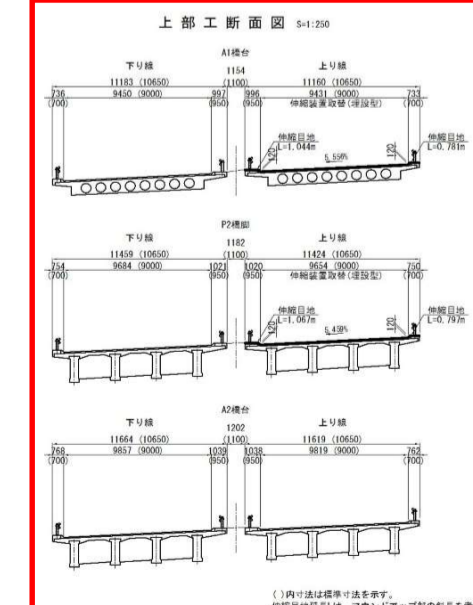
宮城荒川橋 伸縮装置取替詳細図 (その1)  
埋設型ジョイント A1橋台、P2橋脚(上り線)



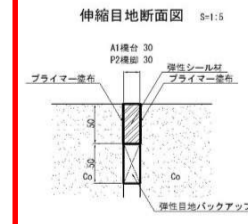
平面図 S=1:500



伸縮装置標準断面図 (参考図) S=1:20  
(埋設型ジョイント)



上部工断面図 S=1:250



伸縮目地断面図 S=1:5

施工手順フロー

```

    graph TD
      A[現地調査] --> B[埋設型ジョイント取替]
      B --> C[伸縮目地取替]
      C --> D[バックアップ材設置]
      D --> E[バックアップ材養生]
      E --> F[伸縮目地調整]
      F --> G[現場清掃]
      G --> H[施工完了]
      
```

数量表 (参考)

品名	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考
埋設型ジョイント(埋=400mm)	埋設型ジョイント	m	19.085	19.085		
伸縮目地	伸縮目地	m	3.689	3.689		
伸縮目地バックアップ材	伸縮目地バックアップ材	m	5.5	5.5		
埋設ジョイント配分	本体(鋼製)	kg	642.5	642.5		
	コンクリート部	m <sup>3</sup>	1.265	1.265		
	アスファルト部	m <sup>2</sup>	0.902	0.902		
調整コンクリート	調整コンクリート	m <sup>3</sup>	329.4	329.4		

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

<p>対象 設計図 宮城荒川橋 3/15</p>	<div style="text-align: right;">誤</div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3 / 15</div> <div style="text-align: center;"> <p>宮城荒川橋 伸縮装置取替詳細図(その2) 既設鋼製ジョイント A1橋台、P2橋脚(上り線)</p> </div> <div style="text-align: right; font-size: small;"> <p>注記 1.本図面は、作成及び現地調査結果を参考に作成した。 2.事前に詳細図面を付し、施工前より現地調査を実施すること。</p> </div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td>東北自動車道</td> <td>白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>伸縮装置取替詳細図(その2)</td> </tr> <tr> <td>図 次</td> <td>図 番 号</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>施工者</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>製図者</td> <td>東北建設株式会社 東北支社</td> </tr> <tr> <td>承認者</td> <td>東北建設株式会社 東北支社</td> </tr> </table>	東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事	図面の種類	伸縮装置取替詳細図(その2)	図 次	図 番 号	設計者	株式会社 東北建設	施工者	株式会社 東北建設	製図者	東北建設株式会社 東北支社	承認者	東北建設株式会社 東北支社
東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事														
図面の種類	伸縮装置取替詳細図(その2)														
図 次	図 番 号														
設計者	株式会社 東北建設														
施工者	株式会社 東北建設														
製図者	東北建設株式会社 東北支社														
承認者	東北建設株式会社 東北支社														

正

	<div style="text-align: right;">正</div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3 / 15</div> <div style="text-align: center;"> <p>宮城荒川橋 伸縮装置取替詳細図(その2) 既設鋼製ジョイント A1橋台、P2橋脚(上り線)</p> </div> <div style="text-align: right; font-size: small;"> <p>注記 1.本図面は、作成及び現地調査結果を参考に作成した。 2.事前に詳細図面を付し、施工前より現地調査を実施すること。</p> </div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td>東北自動車道</td> <td>白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>伸縮装置取替詳細図(その2)</td> </tr> <tr> <td>図 次</td> <td>図 番 号</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>施工者</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>製図者</td> <td>東北建設株式会社 東北支社</td> </tr> <tr> <td>承認者</td> <td>東北建設株式会社 東北支社</td> </tr> </table>	東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事	図面の種類	伸縮装置取替詳細図(その2)	図 次	図 番 号	設計者	株式会社 東北建設	施工者	株式会社 東北建設	製図者	東北建設株式会社 東北支社	承認者	東北建設株式会社 東北支社
東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事														
図面の種類	伸縮装置取替詳細図(その2)														
図 次	図 番 号														
設計者	株式会社 東北建設														
施工者	株式会社 東北建設														
製図者	東北建設株式会社 東北支社														
承認者	東北建設株式会社 東北支社														

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象 設計図 沢戸川橋 2/9	誤 <div style="text-align: right;">2 / 9</div> <div style="text-align: center;">                     沢戸川橋 伸縮装置取替詳細図 (その1)                      埋設型ジョイント A1橋台(上り線)                 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">側面図 S-1:300</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">伸縮装置標準断面図 (参考図) S-1:20 (埋設型ジョイント)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S-1:200</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">伸縮目地断面図 S-1:5</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">施工手順フロー</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>品名又は仕様</th> <th>単位</th> <th>上り線</th> <th>下り線</th> <th>合計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋設型ジョイント(厚=500mm)</td> <td>埋設型ジョイント</td> <td>m</td> <td>11.177</td> <td>11.177</td> <td>11.177</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設型ジョイント(厚=500mm)</td> <td>埋設型ジョイント</td> <td>m</td> <td>10.990</td> <td>10.990</td> <td>10.990</td> <td></td> </tr> <tr> <td>充填式特殊アスファルト合材</td> <td>充填式特殊アスファルト合材</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.412</td> <td>0.412</td> <td>0.412</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伸縮目地バックアップ材</td> <td>伸縮目地バックアップ材</td> <td>m</td> <td>1.954</td> <td>1.954</td> <td>1.954</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伸縮目地</td> <td>伸縮目地</td> <td>m</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設ジョイント部分</td> <td>埋設ジョイント部分</td> <td>m</td> <td>470.1</td> <td>470.1</td> <td>470.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.443</td> <td>0.443</td> <td>0.443</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>アスファルト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>その他</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>6.6</td> <td>6.6</td> <td>6.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設コンクリート</td> <td>埋設コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.114</td> <td>0.114</td> <td>0.114</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	品名	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考	埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	11.177	11.177	11.177		埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	10.990	10.990	10.990		充填式特殊アスファルト合材	充填式特殊アスファルト合材	m <sup>3</sup>	0.412	0.412	0.412		伸縮目地バックアップ材	伸縮目地バックアップ材	m	1.954	1.954	1.954		伸縮目地	伸縮目地	m	3.6	3.6	3.6		埋設ジョイント部分	埋設ジョイント部分	m	470.1	470.1	470.1			コンクリート	m <sup>3</sup>	0.443	0.443	0.443			アスファルト	m <sup>3</sup>	—	—	—		その他	その他	m <sup>2</sup>	6.6	6.6	6.6		埋設コンクリート	埋設コンクリート	m <sup>3</sup>	0.114	0.114	0.114	
品名	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考																																																																								
埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	11.177	11.177	11.177																																																																									
埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	10.990	10.990	10.990																																																																									
充填式特殊アスファルト合材	充填式特殊アスファルト合材	m <sup>3</sup>	0.412	0.412	0.412																																																																									
伸縮目地バックアップ材	伸縮目地バックアップ材	m	1.954	1.954	1.954																																																																									
伸縮目地	伸縮目地	m	3.6	3.6	3.6																																																																									
埋設ジョイント部分	埋設ジョイント部分	m	470.1	470.1	470.1																																																																									
	コンクリート	m <sup>3</sup>	0.443	0.443	0.443																																																																									
	アスファルト	m <sup>3</sup>	—	—	—																																																																									
その他	その他	m <sup>2</sup>	6.6	6.6	6.6																																																																									
埋設コンクリート	埋設コンクリート	m <sup>3</sup>	0.114	0.114	0.114																																																																									

正

対象 設計図 沢戸川橋 2/9	正 <div style="text-align: right;">2 / 9</div> <div style="text-align: center;">                     沢戸川橋 伸縮装置取替詳細図 (その1)                      埋設型ジョイント A1橋台(上り線)                 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">側面図 S-1:300</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">伸縮装置標準断面図 (参考図) S-1:20 (埋設型ジョイント)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S-1:200</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">伸縮目地断面図 S-1:5</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">施工手順フロー</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">数量表 (参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>品名又は仕様</th> <th>単位</th> <th>上り線</th> <th>下り線</th> <th>合計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋設型ジョイント(厚=500mm)</td> <td>埋設型ジョイント</td> <td>m</td> <td>10.990</td> <td>10.990</td> <td>10.990</td> <td>1.177mは、アスファルト合材を充填し、バックアップ材を施工する。</td> </tr> <tr> <td>埋設型ジョイント(厚=500mm)</td> <td>埋設型ジョイント</td> <td>m</td> <td>1.954</td> <td>1.954</td> <td>1.954</td> <td>バックアップ材を施工する。</td> </tr> <tr> <td>伸縮目地</td> <td>伸縮目地</td> <td>m</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設ジョイント部分</td> <td>埋設ジョイント部分</td> <td>m</td> <td>470.1</td> <td>470.1</td> <td>470.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.712</td> <td>0.712</td> <td>0.712</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>アスファルト</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.443</td> <td>0.443</td> <td>0.443</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	品名	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考	埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	10.990	10.990	10.990	1.177mは、アスファルト合材を充填し、バックアップ材を施工する。	埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	1.954	1.954	1.954	バックアップ材を施工する。	伸縮目地	伸縮目地	m	3.6	3.6	3.6		埋設ジョイント部分	埋設ジョイント部分	m	470.1	470.1	470.1			コンクリート	m <sup>3</sup>	0.712	0.712	0.712			アスファルト	m <sup>3</sup>	0.443	0.443	0.443	
品名	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考																																												
埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	10.990	10.990	10.990	1.177mは、アスファルト合材を充填し、バックアップ材を施工する。																																												
埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型ジョイント	m	1.954	1.954	1.954	バックアップ材を施工する。																																												
伸縮目地	伸縮目地	m	3.6	3.6	3.6																																													
埋設ジョイント部分	埋設ジョイント部分	m	470.1	470.1	470.1																																													
	コンクリート	m <sup>3</sup>	0.712	0.712	0.712																																													
	アスファルト	m <sup>3</sup>	0.443	0.443	0.443																																													

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象 設計図 沢戸川橋 3/9	誤
--------------------------	---

沢戸川橋 伸縮装置取替詳細図 (その2)

既設鋼製ジョイント A1橋台(上り線)

3 / 9

平面図 S=1:300

上部工断面図 S=1:200

( )内寸法は標準寸法を示す。

既設伸縮装置標準断面図 S=1:10

鋼製ジョイント  
(上り線A1橋台)  
W=77.0kg/1.8m

注記) 1. 本図面は、作成図及び現地調査結果を参考に作成した。  
 2. 事前に現場調査を行い、施工状況や地盤状況を把握すること。

東北自動車道			
白石～一関間橋梁補修工事			
図面名称	沢戸川橋	図面番号	/
設計者	株式会社 東北建設	承認者	/
施工者	株式会社 東北建設	監理者	/
製図者	東北建設 設計課	承認者	/
製図日	2024年05月01日	承認日	/

対象 設計図 沢戸川橋 3/9	正
--------------------------	---

沢戸川橋 伸縮装置取替詳細図 (その2)

既設鋼製ジョイント A1橋台(上り線)

3 / 9

平面図 S=1:300

上部工断面図 S=1:200

( )内寸法は標準寸法を示す。

既設伸縮装置標準断面図 S=1:10

鋼製ジョイント  
(上り線A1橋台)  
W=77.0kg/1.8m

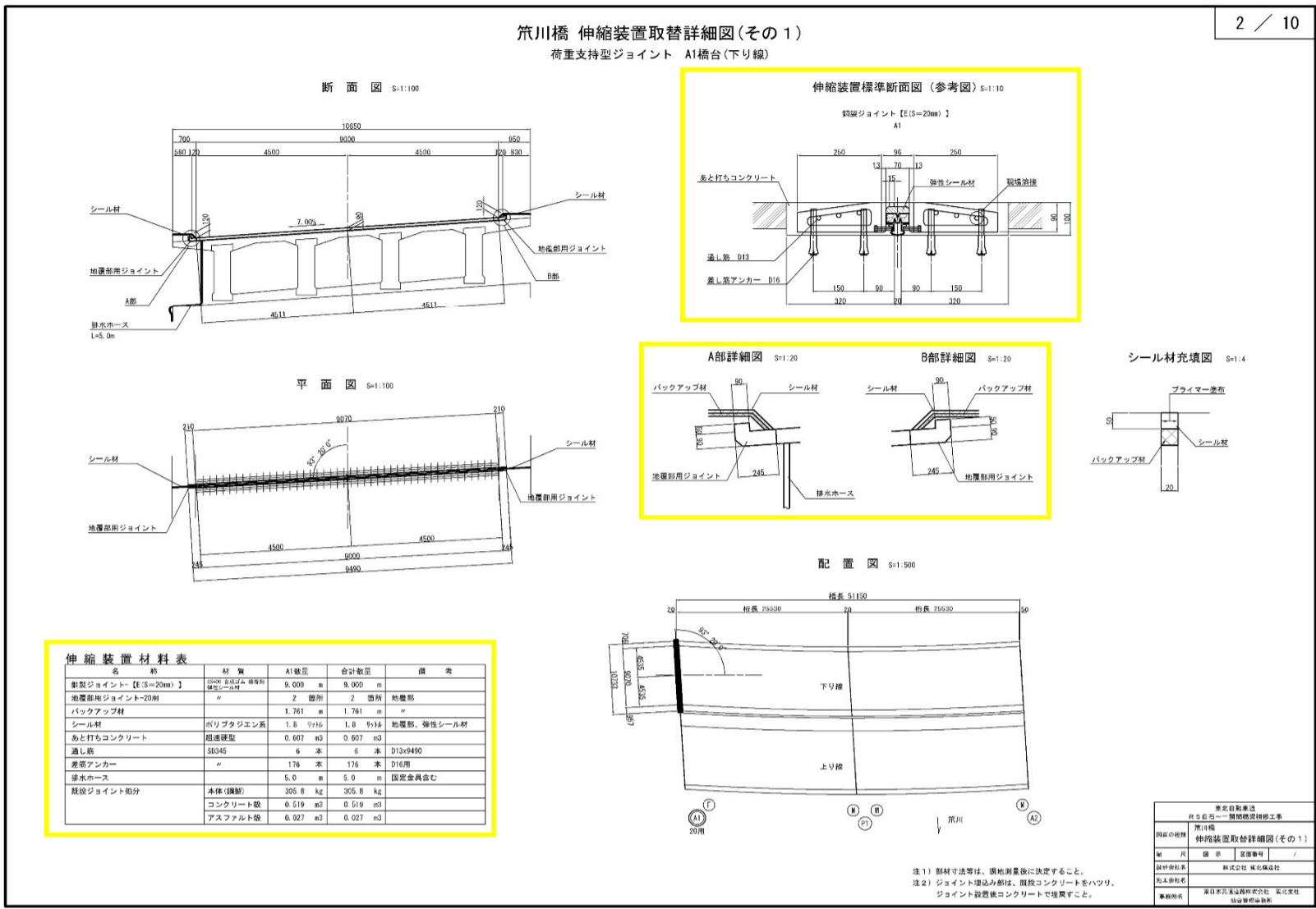
注記) 1. 本図面は、作成図及び現地調査結果を参考に作成した。  
 2. 事前に現場調査を行い、施工状況や地盤状況を把握すること。

東北自動車道			
白石～一関間橋梁補修工事			
図面名称	沢戸川橋	図面番号	/
設計者	株式会社 東北建設	承認者	/
施工者	株式会社 東北建設	監理者	/
製図者	東北建設 設計課	承認者	/
製図日	2024年05月01日	承認日	/

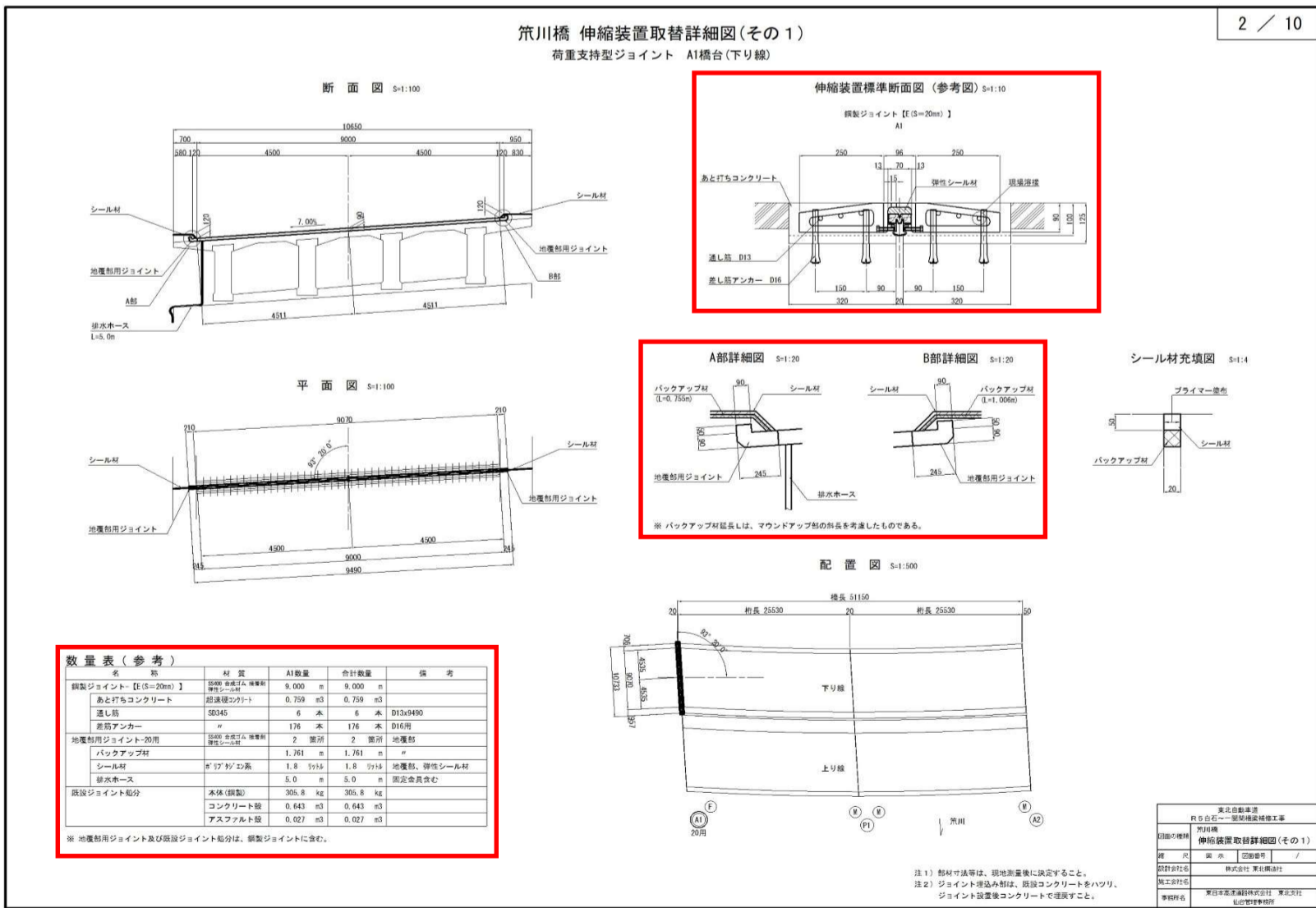
(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
笹川橋  
2/10

誤



正





(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象 設計図 笹川橋 3/10	<div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3 / 10</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>笹川橋 伸縮装置取替詳細図 (その2)</b>                      既設鋼製ジョイント A1橋台(下り線)                 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">平面図 S=1:500</p> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S=1:200</p> </div> <div style="width: 45%; border: 2px solid yellow; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">既設伸縮装置標準断面図 S=1:10</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (下り線A1橋台) W=58.0kg/1.8m</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <p>注記) 1. 本図面は、調査及び現地状況等を参考に作成した。                  2. 事前に詳細調査を行い、施工監査中調整箇所を把握すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td>東北自動車道</td> <td>白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>伸縮装置取替詳細図 (その2)</td> </tr> <tr> <td>編 号</td> <td>図面番号 /</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td>株式会社 東北建設社</td> </tr> <tr> <td>施工者</td> <td>株式会社 東北建設社</td> </tr> <tr> <td>事務所</td> <td>東北自動車道事務所</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">( )内寸法は標準寸法を示す。</p> </div>	東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事	図面の種類	伸縮装置取替詳細図 (その2)	編 号	図面番号 /	設計者	株式会社 東北建設社	施工者	株式会社 東北建設社	事務所	東北自動車道事務所
東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事												
図面の種類	伸縮装置取替詳細図 (その2)												
編 号	図面番号 /												
設計者	株式会社 東北建設社												
施工者	株式会社 東北建設社												
事務所	東北自動車道事務所												

正

対象 設計図 笹川橋 3/10	<div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3 / 10</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>笹川橋 伸縮装置取替詳細図 (その2)</b>                      既設鋼製ジョイント A1橋台(下り線)                 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">平面図 S=1:500</p> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S=1:200</p> </div> <div style="width: 45%; border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">既設伸縮装置標準断面図 S=1:10</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (下り線A1橋台) W=58.0kg/1.8m</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <p>注記) 1. 本図面は、調査及び現地状況等を参考に作成した。                  2. 事前に詳細調査を行い、施工監査中調整箇所を把握すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td>東北自動車道</td> <td>白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>伸縮装置取替詳細図 (その2)</td> </tr> <tr> <td>編 号</td> <td>図面番号 /</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td>株式会社 東北建設社</td> </tr> <tr> <td>施工者</td> <td>株式会社 東北建設社</td> </tr> <tr> <td>事務所</td> <td>東北自動車道事務所</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">( )内寸法は標準寸法を示す。</p> </div>	東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事	図面の種類	伸縮装置取替詳細図 (その2)	編 号	図面番号 /	設計者	株式会社 東北建設社	施工者	株式会社 東北建設社	事務所	東北自動車道事務所
東北自動車道	白石～一関間橋梁補修工事												
図面の種類	伸縮装置取替詳細図 (その2)												
編 号	図面番号 /												
設計者	株式会社 東北建設社												
施工者	株式会社 東北建設社												
事務所	東北自動車道事務所												

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

<p>対象 設計図 塚の目橋 2/8</p>	<p style="text-align: center;">誤</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">2 / 8</p> <p style="text-align: center;">塚の目橋 伸縮装置取替詳細図 (その1) 埋設型ジョイント A2橋台(上下線)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">側面図 S=1:500</p> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S=1:250</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">伸縮装置標準断面図 (参考図) S=1:20 (埋設型ジョイント)</p> <p style="text-align: center;">伸縮目地断面図 S=1:5</p> <p style="text-align: center;">施工手順フロー</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>品名又は仕様</th> <th>単位</th> <th>上り線</th> <th>下り線</th> <th>合計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋設型ジョイント(厚=400mm)</td> <td>舗装厚内型</td> <td>m</td> <td>10.757</td> <td>10.757</td> <td>21.514</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弾性目地バックアップ材</td> <td>弾性目地バックアップ材</td> <td>m</td> <td>2.796</td> <td>2.796</td> <td>5.592</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弾性目地材</td> <td>弾性目地材</td> <td>kg</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> <td>5.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設ジョイント配分</td> <td>本体(埋設)</td> <td>kg</td> <td>346.6</td> <td>346.6</td> <td>693.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート部</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.490</td> <td>0.490</td> <td>0.980</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本橋架正</td> <td>埋設コンクリート</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>6.5</td> <td>6.5</td> <td>13.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設コンクリート</td> <td>埋設コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.177</td> <td>0.177</td> <td>0.354</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>	名称	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考	埋設型ジョイント(厚=400mm)	舗装厚内型	m	10.757	10.757	21.514		弾性目地バックアップ材	弾性目地バックアップ材	m	2.796	2.796	5.592		弾性目地材	弾性目地材	kg	2.8	2.8	5.6		埋設ジョイント配分	本体(埋設)	kg	346.6	346.6	693.2			コンクリート部	m <sup>3</sup>	0.490	0.490	0.980		本橋架正	埋設コンクリート	m <sup>2</sup>	6.5	6.5	13.0		埋設コンクリート	埋設コンクリート	m <sup>3</sup>	0.177	0.177	0.354	
名称	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考																																																			
埋設型ジョイント(厚=400mm)	舗装厚内型	m	10.757	10.757	21.514																																																				
弾性目地バックアップ材	弾性目地バックアップ材	m	2.796	2.796	5.592																																																				
弾性目地材	弾性目地材	kg	2.8	2.8	5.6																																																				
埋設ジョイント配分	本体(埋設)	kg	346.6	346.6	693.2																																																				
	コンクリート部	m <sup>3</sup>	0.490	0.490	0.980																																																				
本橋架正	埋設コンクリート	m <sup>2</sup>	6.5	6.5	13.0																																																				
埋設コンクリート	埋設コンクリート	m <sup>3</sup>	0.177	0.177	0.354																																																				

	<p style="text-align: center;">正</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">2 / 8</p> <p style="text-align: center;">塚の目橋 伸縮装置取替詳細図 (その1) 埋設型ジョイント A2橋台(上下線)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">側面図 S=1:500</p> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S=1:250</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">伸縮装置標準断面図 (参考図) S=1:20 (埋設型ジョイント)</p> <p style="text-align: center;">伸縮目地断面図 S=1:5</p> <p style="text-align: center;">施工手順フロー</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">数量表 (参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>品名又は仕様</th> <th>単位</th> <th>上り線</th> <th>下り線</th> <th>合計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋設型ジョイント(厚=400mm)</td> <td>舗装厚内型</td> <td>m</td> <td>10.757</td> <td>10.757</td> <td>21.514</td> <td>バックアップ材、弾性目地材。</td> </tr> <tr> <td>弾性目地</td> <td>弾性目地バックアップ材</td> <td>m</td> <td>2.796</td> <td>2.796</td> <td>5.592</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設ジョイント配分</td> <td>弾性目地バックアップ材</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>6.5</td> <td>6.5</td> <td>13.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>弾性目地材</td> <td>kg</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> <td>5.6</td> <td>プライマー塗布。</td> </tr> <tr> <td>埋設ジョイント配分</td> <td>本体(埋設)</td> <td>kg</td> <td>346.6</td> <td>346.6</td> <td>693.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート部</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.721</td> <td>0.721</td> <td>1.442</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋設コンクリート</td> <td>埋設コンクリート</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.500</td> <td>0.500</td> <td>1.000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>	名称	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考	埋設型ジョイント(厚=400mm)	舗装厚内型	m	10.757	10.757	21.514	バックアップ材、弾性目地材。	弾性目地	弾性目地バックアップ材	m	2.796	2.796	5.592		埋設ジョイント配分	弾性目地バックアップ材	m <sup>2</sup>	6.5	6.5	13.0			弾性目地材	kg	2.8	2.8	5.6	プライマー塗布。	埋設ジョイント配分	本体(埋設)	kg	346.6	346.6	693.2			コンクリート部	m <sup>3</sup>	0.721	0.721	1.442		埋設コンクリート	埋設コンクリート	m <sup>3</sup>	0.500	0.500	1.000	
名称	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考																																																			
埋設型ジョイント(厚=400mm)	舗装厚内型	m	10.757	10.757	21.514	バックアップ材、弾性目地材。																																																			
弾性目地	弾性目地バックアップ材	m	2.796	2.796	5.592																																																				
埋設ジョイント配分	弾性目地バックアップ材	m <sup>2</sup>	6.5	6.5	13.0																																																				
	弾性目地材	kg	2.8	2.8	5.6	プライマー塗布。																																																			
埋設ジョイント配分	本体(埋設)	kg	346.6	346.6	693.2																																																				
	コンクリート部	m <sup>3</sup>	0.721	0.721	1.442																																																				
埋設コンクリート	埋設コンクリート	m <sup>3</sup>	0.500	0.500	1.000																																																				

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

<p>対象 設計図 塚の目橋 3/8</p>	<p>誤</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3 / 8</div> <div style="text-align: center;"> <p>塚の目橋 伸縮装置取替詳細図 (その2) 既設鋼製ジョイント A2橋台(上下線)</p> </div> <p style="text-align: center;">( )内寸法は標準寸法を示す。</p> <div style="text-align: right; font-size: small;"> <p>注記) 1. 本図は、作成図及び補修図の縮尺を準拠して作成した。 2. 事前に詳細図を参照し、施工方法や材料量を把握すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">東北自動車道</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R5白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>塚の目橋</td> </tr> <tr> <td>図面の名称</td> <td>伸縮装置取替詳細図 (その2)</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>図面番号</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>監理者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>承認者</td> <td>東北自動車道建設局 東北支社 建設管理課</td> </tr> </table> </div>	東北自動車道		R5白石～一関間橋梁補修工事		図面の種類	塚の目橋	図面の名称	伸縮装置取替詳細図 (その2)	縮尺	図面番号	設計者	株式会社 東北建設	監理者		承認者	東北自動車道建設局 東北支社 建設管理課
東北自動車道																	
R5白石～一関間橋梁補修工事																	
図面の種類	塚の目橋																
図面の名称	伸縮装置取替詳細図 (その2)																
縮尺	図面番号																
設計者	株式会社 東北建設																
監理者																	
承認者	東北自動車道建設局 東北支社 建設管理課																

正

<p>対象 設計図 塚の目橋 3/8</p>	<p>正</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3 / 8</div> <div style="text-align: center;"> <p>塚の目橋 伸縮装置取替詳細図 (その2) 既設鋼製ジョイント A2橋台(上下線)</p> </div> <p style="text-align: center;">( )内寸法は標準寸法を示す。</p> <div style="text-align: right; font-size: small;"> <p>注記) 1. 本図は、作成図及び補修図の縮尺を準拠して作成した。 2. 事前に詳細図を参照し、施工方法や材料量を把握すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">東北自動車道</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R5白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>塚の目橋</td> </tr> <tr> <td>図面の名称</td> <td>伸縮装置取替詳細図 (その2)</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>図面番号</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>監理者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>承認者</td> <td>東北自動車道建設局 東北支社 建設管理課</td> </tr> </table> </div>	東北自動車道		R5白石～一関間橋梁補修工事		図面の種類	塚の目橋	図面の名称	伸縮装置取替詳細図 (その2)	縮尺	図面番号	設計者	株式会社 東北建設	監理者		承認者	東北自動車道建設局 東北支社 建設管理課
東北自動車道																	
R5白石～一関間橋梁補修工事																	
図面の種類	塚の目橋																
図面の名称	伸縮装置取替詳細図 (その2)																
縮尺	図面番号																
設計者	株式会社 東北建設																
監理者																	
承認者	東北自動車道建設局 東北支社 建設管理課																

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
築館高架橋  
2/10

誤

2 / 10

築館高架橋 伸縮装置取替詳細図(その1)  
荷重支持型ジョイント P4橋脚(上り線)

断面図 S=1:100

伸縮装置標準断面図(参考図) S=1:10

予備圧縮量

平面図 S=1:100

A部詳細図 S=1:20 B部詳細図 S=1:20

シール材充填図 S=1:4

名称	材質	P4数量	合計数量	備考
鋼製ジョイント【E(S=40mm)】	鋼製 鋼製(鋼材)	10.600 m	10.600 m	
地震制動ジョイント-40用	鋼製 鋼製(鋼材)	2 箇所	2 箇所	地震、設高欄柵
バックアップ材	ポリブタジエン系	2.300 m	2.300 m	
シール材	ポリブタジエン系	5.8 ㎡	5.8 ㎡	地震、設高欄柵、弾性シール材
鉄釘コンクリート	SD345	0.711 m3	0.711 m3	
差し筋	SD345	6 本	6 本	D13x11110
差し筋アンカー	SD345	208 本	208 本	D16用
排水ホース	排水ホース	5.0 m	5.0 m	固定金具含む
既設ジョイント処分	本体(鋼製)	558.0 kg	558.0 kg	
	コンクリート部	0.586 m3	0.586 m3	
	アスファルト部	0.032 m3	0.032 m3	

配置図 S=1:1000

東北自動車道  
R5白石～一関間橋梁補修工事  
印刷の種別  
設計図  
設計者  
施工者  
承認者

東北自動車道  
R5白石～一関間橋梁補修工事  
印刷の種別  
設計図  
設計者  
施工者  
承認者

注1) 部材寸法等は、現地調査後に決定すること。  
注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

対象  
設計図  
築館高架橋  
2/10

正

2 / 10

築館高架橋 伸縮装置取替詳細図(その1)  
荷重支持型ジョイント P4橋脚(上り線)

断面図 S=1:100

伸縮装置標準断面図(参考図) S=1:10

予備圧縮量

平面図 S=1:100

A部詳細図 S=1:20 B部詳細図 S=1:20

シール材充填図 S=1:4

名称	材質	P4数量	合計数量	備考
鋼製ジョイント【E(S=40mm)】	鋼製 鋼製(鋼材)	10.600 m	10.600 m	
あと打ちコンクリート	コンクリート	0.924 m3	0.924 m3	
差し筋	SD345	6 本	6 本	D13x11110
差し筋アンカー	SD345	208 本	208 本	D16用
地震制動ジョイント-40用	鋼製 鋼製(鋼材)	2 箇所	2 箇所	地震、設高欄柵
バックアップ材	ポリブタジエン系	2.300 m	2.300 m	
シール材	ポリブタジエン系	5.8 ㎡	5.8 ㎡	地震、設高欄柵、弾性シール材
排水ホース	排水ホース	5.0 m	5.0 m	固定金具含む
既設ジョイント処分	本体(鋼製)	558.0 kg	558.0 kg	
	コンクリート部	0.783 m3	0.783 m3	
	アスファルト部	0.032 m3	0.032 m3	

配置図 S=1:1000

東北自動車道  
R5白石～一関間橋梁補修工事  
印刷の種別  
設計図  
設計者  
施工者  
承認者

東北自動車道  
R5白石～一関間橋梁補修工事  
印刷の種別  
設計図  
設計者  
施工者  
承認者

注1) 部材寸法等は、現地調査後に決定すること。  
注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
築館高架橋  
3/10

誤

3 / 10

築館高架橋 伸縮装置取替詳細図(その2)  
荷重支持型ジョイント A2橋台(下り線)

断面図 S=1:100

平面図 S=1:100

伸縮装置標準断面図(参考図) S=1:10

A部詳細図 S=1:20

B部詳細図 S=1:20

シール材充填図 S=1:4

予備圧縮量

配置図 S=1:1000

伸縮装置材料表

名 称	材 質	A2数量	合計数量	備 考
鋼製ジョイント【E(S=40mm)】	鋼製 普通鋼 標準仕様	12.000 m	12.000 m	
地震制用ジョイント(40用)	鋼製 普通鋼 標準仕様	2 箇所	2 箇所	特製、堅固構造
バックアップ材	FRP	2.300 m	2.300 m	
シール材	ポリブタジエン系	5.8 ㎡	5.8 ㎡	地震、耐凍害、弾性シール材
鉄打コンクリート		0.852 m <sup>3</sup>	0.852 m <sup>3</sup>	
透し筋	S3045	6 本	6 本	D13x13310
差筋アンカー		256 本	256 本	D16用
排水ホース		5.0 m	5.0 m	国産品含む
既設ジョイント部分	本体(鋼製)	668.5 kg	668.5 kg	
	コンクリート版	0.701 m <sup>3</sup>	0.701 m <sup>3</sup>	
	アスファルト版	0.039 m <sup>3</sup>	0.039 m <sup>3</sup>	

注 1) 部材寸法等は、現地調査後に決定すること。  
注 2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

対象  
設計図  
築館高架橋  
3/10

正

3 / 10

築館高架橋 伸縮装置取替詳細図(その2)  
荷重支持型ジョイント A2橋台(下り線)

断面図 S=1:100

平面図 S=1:100

伸縮装置標準断面図(参考図) S=1:10

A部詳細図 S=1:20

B部詳細図 S=1:20

シール材充填図 S=1:4

予備圧縮量

配置図 S=1:1000

数量表(参考)

名 称	材 質	A2数量	合計数量	備 考
鋼製ジョイント【E(S=40mm)】	鋼製 普通鋼 標準仕様	12.000 m	12.000 m	
あと打ちコンクリート	普通コンクリート	1.108 m <sup>3</sup>	1.108 m <sup>3</sup>	
透し筋	S3045	6 本	6 本	D13x13310
差筋アンカー		256 本	256 本	D16用
地震制用ジョイント(40用)	鋼製 普通鋼 標準仕様	2 箇所	2 箇所	地震、耐凍害
バックアップ材	FRP	2.300 m	2.300 m	
シール材	ポリブタジエン系	5.8 ㎡	5.8 ㎡	地震、耐凍害、弾性シール材
排水ホース		5.0 m	5.0 m	国産品含む
既設ジョイント部分	本体(鋼製)	668.5 kg	668.5 kg	
	コンクリート版	0.941 m <sup>3</sup>	0.941 m <sup>3</sup>	
	アスファルト版	0.039 m <sup>3</sup>	0.039 m <sup>3</sup>	

※ 地震制用ジョイント及び既設ジョイント部分は、鋼製ジョイントに含む。

注 1) 部材寸法等は、現地調査後に決定すること。  
注 2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象 設計図 築館高架橋 4/10	誤 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">4 / 10</div> <div style="text-align: center;">                     築館高架橋 伸縮装置取替詳細図(その3)                      既設鋼製ジョイント P4橋脚(上り線)、A2橋台(下り線)                 </div> <div style="text-align: center;">                     既設伸縮装置標準断面図 S=1:10                      鋼製ジョイント                      (上り線P4橋脚、下り線A2橋台)                      W=90.4kg/1.8m                 </div> <div style="text-align: right; font-size: small;">                     注記)                      1. 本図等は、実地調査及び現地調査結果を参考に作成した。                      2. 事前に詳細調査を行い、施工方法及び仕様等を協議すること。                 </div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td>東日本自動車道</td> <td>白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>鋼製高架橋</td> </tr> <tr> <td>図面の名称</td> <td>伸縮装置取替詳細図(その3)</td> </tr> <tr> <td>図 式</td> <td>図 式</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>承認者名</td> <td>東北建設 建設管理部</td> </tr> </table>	東日本自動車道	白石～一関間橋梁補修工事	図面の種類	鋼製高架橋	図面の名称	伸縮装置取替詳細図(その3)	図 式	図 式	設計会社名	株式会社 東北建設	施工会社名	株式会社 東北建設	承認者名	東北建設 建設管理部
東日本自動車道	白石～一関間橋梁補修工事														
図面の種類	鋼製高架橋														
図面の名称	伸縮装置取替詳細図(その3)														
図 式	図 式														
設計会社名	株式会社 東北建設														
施工会社名	株式会社 東北建設														
承認者名	東北建設 建設管理部														

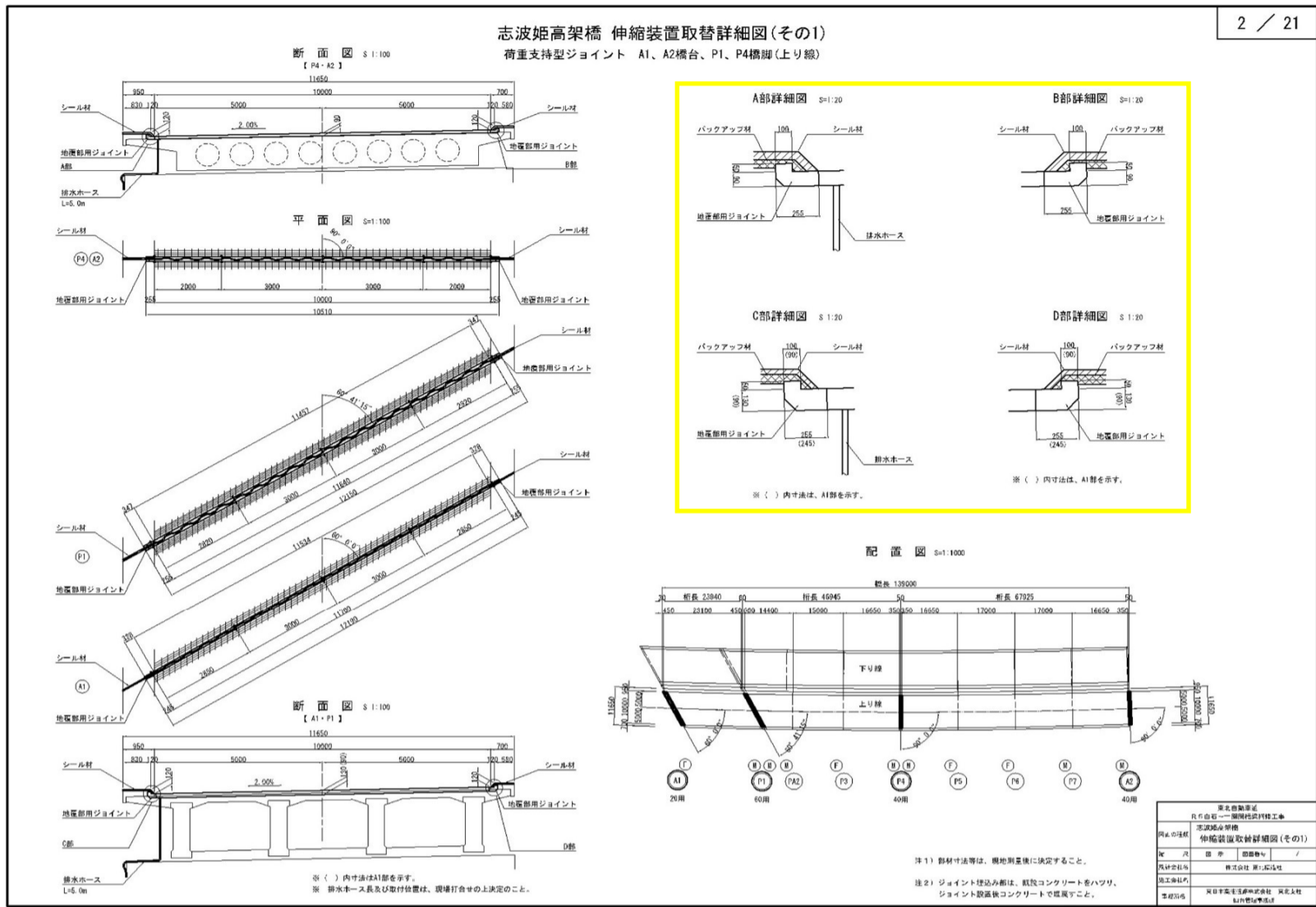
正

対象 設計図 築館高架橋 4/10	正 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">4 / 10</div> <div style="text-align: center;">                     築館高架橋 伸縮装置取替詳細図(その3)                      既設鋼製ジョイント P4橋脚(上り線)、A2橋台(下り線)                 </div> <div style="text-align: center;">                     既設伸縮装置標準断面図 S=1:10                      鋼製ジョイント                      (上り線P4橋脚、下り線A2橋台)                      W=90.4kg/1.8m                 </div> <div style="text-align: right; font-size: small;">                     注記)                      1. 本図等は、実地調査及び現地調査結果を参考に作成した。                      2. 事前に詳細調査を行い、施工方法及び仕様等を協議すること。                 </div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <td>東日本自動車道</td> <td>白石～一関間橋梁補修工事</td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>鋼製高架橋</td> </tr> <tr> <td>図面の名称</td> <td>伸縮装置取替詳細図(その3)</td> </tr> <tr> <td>図 式</td> <td>図 式</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td>株式会社 東北建設</td> </tr> <tr> <td>承認者名</td> <td>東北建設 建設管理部</td> </tr> </table>	東日本自動車道	白石～一関間橋梁補修工事	図面の種類	鋼製高架橋	図面の名称	伸縮装置取替詳細図(その3)	図 式	図 式	設計会社名	株式会社 東北建設	施工会社名	株式会社 東北建設	承認者名	東北建設 建設管理部
東日本自動車道	白石～一関間橋梁補修工事														
図面の種類	鋼製高架橋														
図面の名称	伸縮装置取替詳細図(その3)														
図 式	図 式														
設計会社名	株式会社 東北建設														
施工会社名	株式会社 東北建設														
承認者名	東北建設 建設管理部														

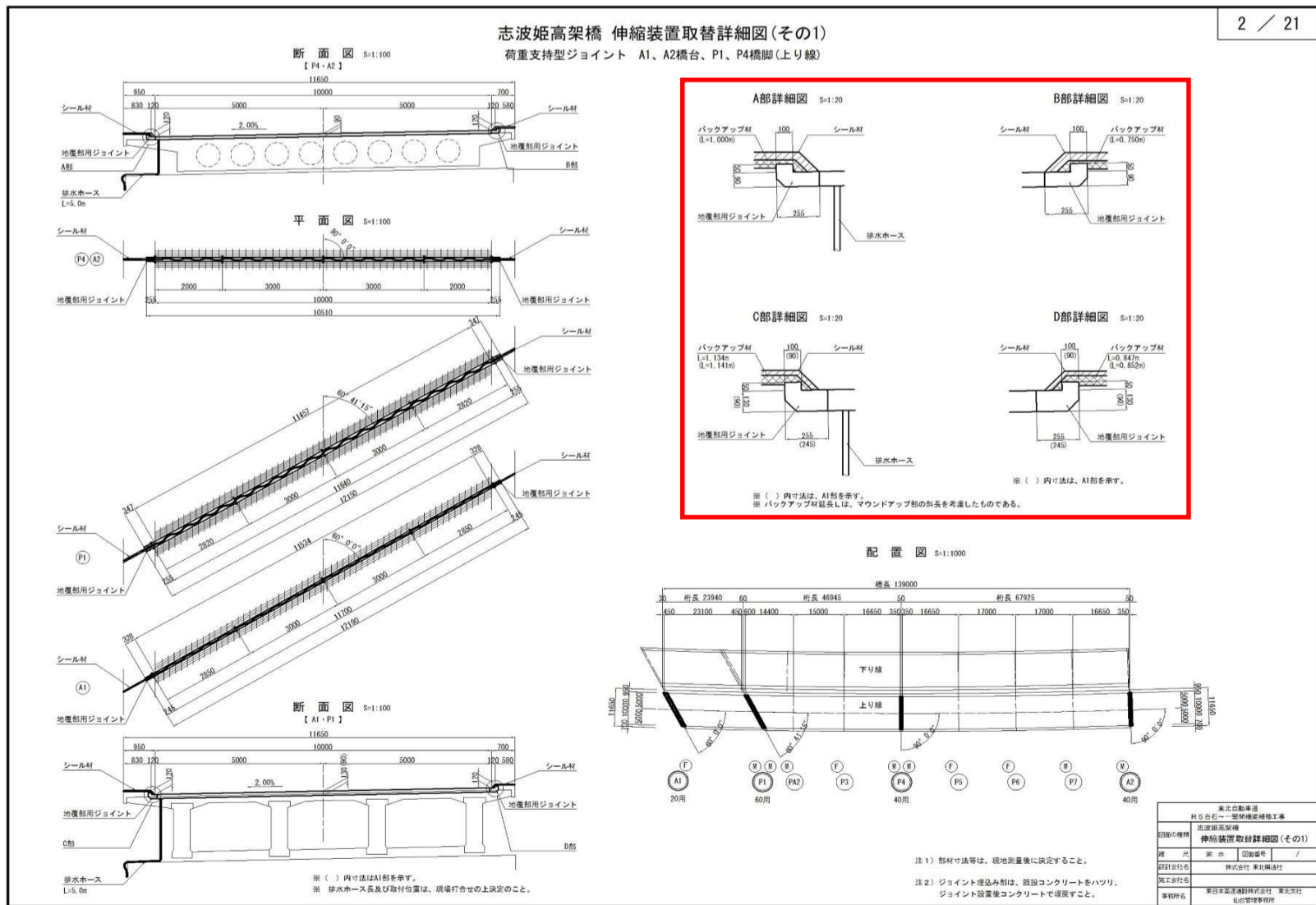
(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
志波姫高架橋  
2/21

誤



正



(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
志波姫高架橋  
3/21

誤

志波姫高架橋 伸縮装置取替詳細図(その2)  
荷重支持型ジョイント A1、A2橋台、P1、P4橋脚(上り線)

伸縮装置標準断面図(参考図) S-1.10

伸縮装置標準断面図(参考図) S-1.10

シール材充填図 S-1.4

予備圧縮量

伸縮装置材料表

名 称	材 質	A1数量	P1数量	P4数量	A2数量	合計数量	備 考
鋼製ジョイント[E(S=60mm)]	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント		11.640 m	10.000 m	10.000 m	11.640 m	
鋼製ジョイント[E(S=40mm)]	"					20.000 m	
鋼製ジョイント[E(S=20mm)]	"	11.700 m				11.700 m	
地震制用ジョイント-60用	"		2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	地震制
地震制用ジョイント-40用	"					4箇所	"
地震制用ジョイント-20用	"	2箇所				2箇所	"
バックアップ材	1.993 m	1.981 m	1.750 m	1.750 m	2.474 m	"	
シール材	ポリブタジエン系	2.6 ㎡	5.2 ㎡	4.4 ㎡	4.4 ㎡	16.6 ㎡	地震制、弾性シール材
後打ちコンクリート		0.780 m <sup>3</sup>	1.458 m <sup>3</sup>	0.673 m <sup>3</sup>	0.673 m <sup>3</sup>	3.584 m <sup>3</sup>	
通し筋	SD345	6本				6本	D13x12190
"	"		10本			10本	D13x12190
"	"			6本	6本	12本	D13x10510
差し筋アンカー	"	228本	200本	200本	200本	854本	D16用
排水ホース	"	5.0 m	5.0 m	5.0 m	5.0 m	20.0 m	固定器具含む
既設ジョイント処分	本体(鋼製)	410.4 kg	717.5 kg	527.8 kg	527.8 kg	2183.5 kg	
	コンクリート製	0.658 m <sup>3</sup>	1.108 m <sup>3</sup>	0.554 m <sup>3</sup>	0.554 m <sup>3</sup>	2.874 m <sup>3</sup>	
	アスファルト製	0.031 m <sup>3</sup>	0.165 m <sup>3</sup>	0.030 m <sup>3</sup>	0.030 m <sup>3</sup>	0.256 m <sup>3</sup>	

※ ( ) 内寸法は、A1型を示す。  
※ < > 内寸法は、P4・A2型を示す。

注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。  
注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

正

志波姫高架橋 伸縮装置取替詳細図(その2)  
荷重支持型ジョイント A1、A2橋台、P1、P4橋脚(上り線)

伸縮装置標準断面図(参考図) S-1.10

伸縮装置標準断面図(参考図) S-1.10

シール材充填図 S-1.4

予備圧縮量

数量表(参考)

名 称	材 質	A1数量	P1数量	P4数量	A2数量	合計数量	備 考
鋼製ジョイント[E(S=60mm)]	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント		11.640 m			11.640 m	
あと打ちコンクリート	経路確認済み 経路確認済み		1.458 m <sup>3</sup>			1.458 m <sup>3</sup>	
通し筋	SD345		10本			10本	D13x12190
差し筋アンカー	"		228本			228本	D16用
鋼製ジョイント[E(S=40mm)]	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント			10.000 m	10.000 m	20.000 m	
あと打ちコンクリート	経路確認済み 経路確認済み			0.875 m <sup>3</sup>	0.875 m <sup>3</sup>	1.750 m <sup>3</sup>	
通し筋	SD345			6本	6本	12本	D13x10510
差し筋アンカー	"			200本	200本	400本	D16用
鋼製ジョイント[E(S=20mm)]	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント	11.700 m				11.700 m	
あと打ちコンクリート	経路確認済み 経路確認済み					0.915 m <sup>3</sup>	
通し筋	SD345					6本	D13x12190
差し筋アンカー	"					228本	D16用
地震制用ジョイント-60用	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント			2箇所		2箇所	地震制
バックアップ材	"	1.993 m				1.993 m	"
シール材	M'J'J'系	2.6 ㎡				2.6 ㎡	地震制、弾性シール材
排水ホース	"	5.0 m				5.0 m	固定器具含む
地震制用ジョイント-40用	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント			2箇所	2箇所	4箇所	地震制
バックアップ材	"	1.750 m				3.500 m	"
シール材	M'J'J'系	4.4 ㎡				8.8 ㎡	地震制、弾性シール材
排水ホース	"	5.0 m				10.0 m	固定器具含む
地震制用ジョイント-20用	S100 鋼製ジョイント 鋼製ジョイント			2箇所		2箇所	地震制
バックアップ材	"	1.993 m				1.993 m	"
シール材	M'J'J'系	2.6 ㎡				2.6 ㎡	地震制、弾性シール材
排水ホース	"	5.0 m				5.0 m	固定器具含む
既設ジョイント処分	本体(鋼製)	410.4 kg	717.5 kg	527.8 kg	527.8 kg	2183.5 kg	
	コンクリート製	0.822 m <sup>3</sup>	1.108 m <sup>3</sup>	0.740 m <sup>3</sup>	0.740 m <sup>3</sup>	3.410 m <sup>3</sup>	
	アスファルト製	0.031 m <sup>3</sup>	0.165 m <sup>3</sup>	0.030 m <sup>3</sup>	0.030 m <sup>3</sup>	0.256 m <sup>3</sup>	

※ 地震制用ジョイント及び既設ジョイント処分は、鋼製ジョイントに含む。

注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。  
注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。



(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

<p>対象 設計図 志波姫高架橋 4/21</p>	<p style="text-align: center;">誤</p> <div style="text-align: right;">4 / 21</div> <p style="text-align: center;">正</p>
---------------------------------------	--

	<p style="text-align: center;">正</p> <div style="text-align: right;">4 / 21</div> <p style="text-align: center;">正</p>
--	--

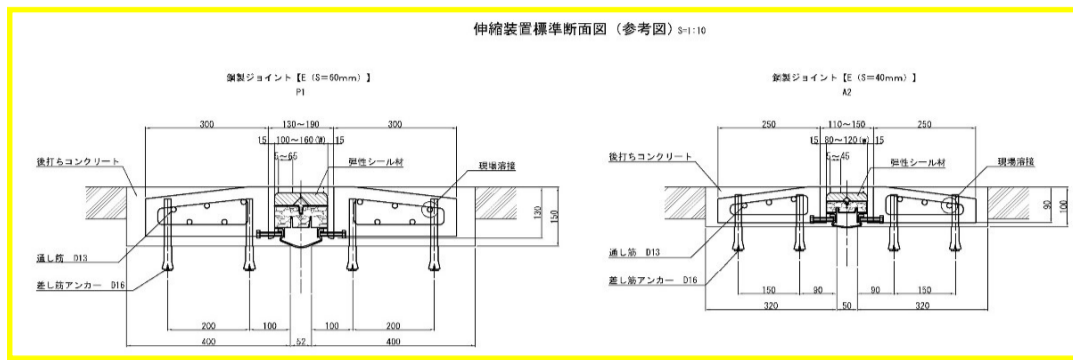
(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象

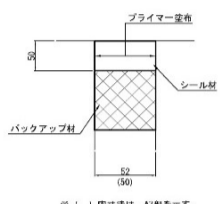
誤

設計図  
志波姫高架橋  
5/21

志波姫高架橋 伸縮装置取替詳細図(その4)  
荷重支持型ジョイント P1橋脚、A2橋台(下り線)

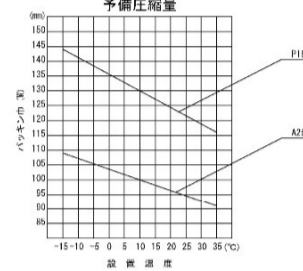


シール材充填図 S=1:4



※( )内寸法は、A2型を指す。

予備圧縮量



伸縮装置材料表

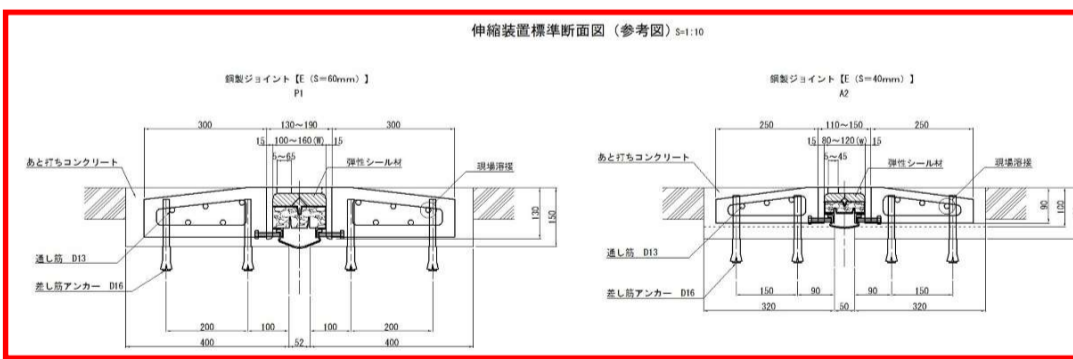
名称	材質	P1数量	A2数量	合計数量	備考
鋼製ジョイント [E (S=60mm)]	鋼製ジョイント	11,640 m	11,640 m	23,280 m	
鋼製ジョイント [E (S=40mm)]	鋼製ジョイント	10,000 m	10,000 m	20,000 m	
地震制用ジョイント-60用	2箇所	2箇所	2箇所	4箇所	地震制
バックアップ材	1,984 m	1,750 m	3,734 m		
シール材	ポリブタジエン系	5.2 ㎡	4.4 ㎡	9.6 ㎡	地震制、弾性シール材
鉄打コンクリート	1,458 m <sup>3</sup>	0.873 m <sup>3</sup>	2,331 m <sup>3</sup>		
通し筋	S2345	10 本	10 本	20 本	D13x12150
差し筋アンカー	228 本	200 本	428 本		D16用
排水ホース	5.0 m	5.0 m	10.0 m		固定金具含む
既設ジョイント処分	本体(鋼製)	717.5 kg	527.8 kg	1,245.3 kg	
	コンクリート	1,106 m <sup>3</sup>	0,740 m <sup>3</sup>	1,846 m <sup>3</sup>	
	アスファルト	0,163 m <sup>3</sup>	0,030 m <sup>3</sup>	0,193 m <sup>3</sup>	

注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。  
注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

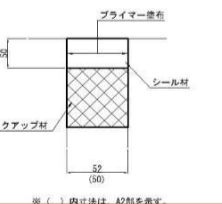
東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	図面番号	5/21
志波姫高架橋 伸縮装置取替詳細図(その4)	設計者	〃
設計日	設計者	〃
設計者	設計者	〃
設計者	設計者	〃
設計者	設計者	〃

正

志波姫高架橋 伸縮装置取替詳細図(その4)  
荷重支持型ジョイント P1橋脚、A2橋台(下り線)

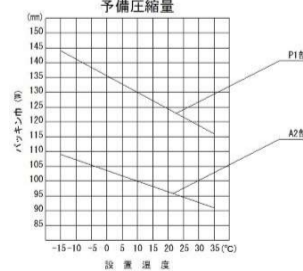


シール材充填図 S=1:4



※( )内寸法は、A2型を指す。

予備圧縮量



数量表 (参考)

名称	材質	P1数量	A2数量	合計数量	備考
鋼製ジョイント [E (S=60mm)]	鋼製ジョイント	11,640 m	11,640 m	23,280 m	
あとりちコンクリート	鉄打コンクリート	1,458 m <sup>3</sup>	0,873 m <sup>3</sup>	2,331 m <sup>3</sup>	
通し筋	S2345	10 本	10 本	20 本	D13x12150
差し筋アンカー	228 本	200 本	428 本		D16用
鋼製ジョイント [E (S=40mm)]	鋼製ジョイント	10,000 m	10,000 m	20,000 m	
あとりちコンクリート	鉄打コンクリート	0,873 m <sup>3</sup>	0,873 m <sup>3</sup>	1,746 m <sup>3</sup>	
通し筋	S2345	6 本	6 本	12 本	D13x10510
差し筋アンカー	200 本	200 本	400 本		D16用
地震制用ジョイント-60用	2箇所	2箇所	2箇所	4箇所	地震制
バックアップ材	1,984 m	1,750 m	3,734 m		
シール材	ポリブタジエン系	5.2 ㎡	4.4 ㎡	9.6 ㎡	地震制、弾性シール材
排水ホース	5.0 m	5.0 m	10.0 m		固定金具含む
地震制用ジョイント-40用	2箇所	2箇所	2箇所	4箇所	地震制
バックアップ材	1,750 m	1,750 m	3,500 m		
シール材	ポリブタジエン系	4.4 ㎡	4.4 ㎡	8.8 ㎡	地震制、弾性シール材
排水ホース	5.0 m	5.0 m	10.0 m		固定金具含む
既設ジョイント処分	本体(鋼製)	717.5 kg	527.8 kg	1,245.3 kg	
	コンクリート	1,106 m <sup>3</sup>	0,740 m <sup>3</sup>	1,846 m <sup>3</sup>	
	アスファルト	0,163 m <sup>3</sup>	0,030 m <sup>3</sup>	0,193 m <sup>3</sup>	

※ 地震制用ジョイント及び既設ジョイント処分は、鋼製ジョイントに含む。

注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。  
注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	図面番号	5/21
志波姫高架橋 伸縮装置取替詳細図(その4)	設計者	〃
設計日	設計者	〃
設計者	設計者	〃
設計者	設計者	〃
設計者	設計者	〃



(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

対象  
設計図  
若柳高架橋  
3/19

誤

3 / 19

若柳高架橋 伸縮装置取替詳細図 (その1)  
埋設型ジョイント P7R、P18橋脚(上り線) P7L、P18橋脚、A2橋台(下り線)

平面図 S=1:500

伸縮装置標準断面図 (参考図) S=1:20  
(埋設型ジョイント)

伸縮目地断面図 S=1:5

上部工断面図 S=1:50

数量表

名称	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考
埋設型ジョイント(厚=400mm)	埋設型内型	m	16.640	16.640	33.280	
埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型内型	m	20.558	25.339	45.897	
充てり性特殊アスファルト合材	ハイランダー合材	m <sup>3</sup>	0.771	1.449	2.220	
弾性目地バックアップ材	エポキシ樹脂	m	4.694	7.011	11.705	
弾性目地材	エポキシ樹脂	m	10.5	14.0	24.5	
設置ジョイント部分	本体(埋設)	kg	955.6	1755.8	2711.4	
	コンクリート版	m <sup>3</sup>	0.837	1.867	2.704	
不陸整正	粗集料13粒 L=9.5mm	m <sup>2</sup>	12.2	25.2	37.5	
新築コンクリート	超濃縮コンクリート	m <sup>3</sup>	0.224	0.565	0.789	

位置図

施工手順フロー

```

    graph TD
      A[現地調査] --> B[規制開始]
      B --> C[既設ジョイントの撤去  
手際よく  
選定コンクリート打設]
      C --> D["P7/P18 材設置  
アクリル樹脂  
バックアップ材設置"]
      D --> E["P7/P18 弾性  
充てり性特殊アスファルト合材  
打設・修正"]
      E --> F["P7/P18 弾性  
位置防止用材料打設・貼付"]
      F --> G[伸縮目地補修]
      G --> H[規制解除]
      H --> I[施工完了]
    
```

対象  
設計図  
若柳高架橋  
3/19

正

3 / 19

若柳高架橋 伸縮装置取替詳細図 (その1)  
埋設型ジョイント P7R、P18橋脚(上り線) P7L、P18橋脚、A2橋台(下り線)

平面図 S=1:500

伸縮装置標準断面図 (参考図) S=1:20  
(埋設型ジョイント)

伸縮目地断面図 S=1:5

上部工断面図 S=1:250

数量表 (参考)

名称	品名又は仕様	単位	上り線	下り線	合計	備考
埋設型ジョイント(厚=400mm)	埋設型内型	m	16.640	16.640	33.280	
埋設型ジョイント(厚=500mm)	埋設型内型	m	20.558	25.339	45.897	
伸縮目地	弾性目地バックアップ材	m	4.694	7.011	11.705	
弾性目地	弾性目地材	m	10.5	14.0	24.5	
設置ジョイント部分	本体(埋設)	kg	955.6	1755.8	2711.4	
	コンクリート版	m <sup>3</sup>	1.360	2.783	4.143	
設置コンクリート	超濃縮コンクリート	m <sup>3</sup>	0.871	1.869	2.740	

数量表 (参考) 注: 伸縮目地及び設置ジョイント部分、設置コンクリートは埋設型ジョイントに含む。

位置図

施工手順フロー

```

    graph TD
      A[現地調査] --> B[規制開始]
      B --> C[既設ジョイントの撤去  
手際よく  
選定コンクリート打設]
      C --> D["P7/P18 材設置  
アクリル樹脂  
バックアップ材設置"]
      D --> E["P7/P18 弾性  
充てり性特殊アスファルト合材  
打設・修正"]
      E --> F["P7/P18 弾性  
位置防止用材料打設・貼付"]
      F --> G[伸縮目地補修]
      G --> H[規制解除]
      H --> I[施工完了]
    
```

(工事名)東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事

<p>対象 設計図 若柳高架橋 4/19</p>	<p style="text-align: center;">誤</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>若柳高架橋 伸縮装置取替詳細図 (その2)</b></p> <p style="text-align: center;">既設鋼製ジョイント P7R、P18橋脚(上り線) P7L、P18橋脚、A2橋台(下り線)</p> <p style="text-align: center;">平面図 S=1:500</p> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S=1:250</p> <div style="border: 2px solid yellow; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">既設伸縮装置標準断面図 S=1:20</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (下り線A2橋台) W=60.6kg/1.8m</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (上り線P7R橋脚、下り線P7L橋脚) W=77.0kg/1.8m</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (上下線P18橋脚) W=90.4kg/1.8m</p> </div> <p style="text-align: center;">( )内寸法は標準寸法を示す。</p> </div>
--------------------------------------	---

正

	<p style="text-align: center;"><b>若柳高架橋 伸縮装置取替詳細図 (その2)</b></p> <p style="text-align: center;">既設鋼製ジョイント P7R、P18橋脚(上り線) P7L、P18橋脚、A2橋台(下り線)</p> <p style="text-align: center;">平面図 S=1:500</p> <p style="text-align: center;">上部工断面図 S=1:250</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">既設伸縮装置標準断面図 S=1:20</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (下り線A2橋台) W=60.6kg/1.8m</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (上り線P7R橋脚、下り線P7L橋脚) W=77.0kg/1.8m</p> <p style="text-align: center;">鋼製ジョイント (上下線P18橋脚) W=90.4kg/1.8m</p> </div> <p style="text-align: center;">( )内寸法は標準寸法を示す。</p>
--	---